

## 【私達の願い】

- 区内商業者の健全な発展
  - 区民の消費生活の安定向上
  - 地域社会の繁栄に貢献



【発行】葛飾区商店街連合会  
【責任者】染谷 光雄  
【事務所】テクノプラザかつしか  
葛飾区青戸 7-2-1  
【電話】3838-1813  
【FAX】3838-1283



葛飾区商店街連合会会長  
葛飾区商店街振興組合連合

## 地域経済の核をめざして



明けましておめでとうござります。

ご健勝にて新年を迎えたことを存じ、お慶び申し上げます。旧年中は葛飾区商店街連合会、葛飾区商店街振興組合連合会の活動に一方ならぬご協力を賜り、誠にありがとうございました。

また、日ごろからご支援、ご協力をいただいております青木克徳区長をはじめとする行政機関の皆様方、伊藤よしのり議長をはじめとする葛飾区議会の皆様方には、改めまして心から感謝を申し上げます。

さて、本年は辰年であります。辰年は気が動いて万物が振動する

内閣府の月例経済報告によりますと、景気は緩やかに回復しているとされており、消費者物価の上昇や国際的な動きなどの懸念材料はあるものの、今後も穏やかな回復が続くとの見通しが示されています。行政による各種の景気対策も講じられておりますが、何よりも地域に根ざした私たち商店街が、景気回復の下支えをしなくてはなりません。

こうした中での取組みとして、葛飾区との協働により実施しております「かつしかプレミアム付商品券」の発行事業につきましては、大変喜んで好評をいただいております。昨年7月に額面総額14億4千万円分を

戻す取り組みを行ってまいりました。た。2月に実施いたしました「第4回かつしか肉フェスタ2003」と「第5回かつしかグルメ選手権Jaぱんさップ2003」、9月から10月の3ヶ月には多数の店舗が参加し、おかげでめぐりイベント、会場イベントとともに大変に賑わいました。8月から9月の回遊イベント「かつしかまるあ」とバル2003には、200店の参加をいたしました。

また、葛飾区のビッグイベントにも参画してまいりました。「第39回葛飾区産業フェア」には会員8千人の来場者を得た「かつしか肉フェスタ2003」にも多数の会員が出展いたしました。

ができるよう切磋琢磨する必要を  
ございます。昨年は4年ぶりに生  
進商店街の視察を行いましたが、  
このような取組みも今後進めてい  
く必要があると考えております。

商店街の活性化は大きな課題を  
あります。しかし、これは各店舗  
の健全経営のみならず、誇りあつ  
た葛飾のまちを立派に育てあげる  
とにつながります。

今年も区商連、区振連、そして  
各商店街は力一杯頑張ってまい  
ます。どうか変わらぬご理解、ご  
協力をお願い申し上げます。

皆様方のご健勝、ご繁栄を心から  
お祈り申し上げまして、新年の  
ご挨拶とさせていただきます。

昨年のこれらの取組みはいずれも心が感じられ、今後につながるものと確信している次第です。

小規模事業者の方々の経営をバックアップするために、商工会議所の推薦に  
もとづき、担保・保証人不要で融資される日本政策金融公庫の公的融資制度です。  
また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例措置もございます。

東京商工会議所  
葛飾南部からのお客様

# 安心な国の 融資制度 「マル経融資」

小規模事業者  
経営改善資金

小規模事業者の方々の経営をバックアップするために、商工会議所の推薦にもとづき、担保・保証人不要で融資される日本政策金融公庫の公的融資制度です。

	通常のマル経融資	新型コロナウイルス対策マル経融資 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた拡充措置 ※売上減少要件等あり。詳しくはお問い合わせください。
返済限度額	<b>2,000万円</b>	<b>別枠1,000万円</b>
返済期間	運転資金7年以内、 設備資金10年以内	運転資金、設備資金20年以内
担保・保証人	<b>不要</b> （信用保証協会の保証も不要）	
金利 (2023年12月1日)	<b>1.20%</b>	<b>当初3年間 0.70%</b> （当初3年間は左記より 0.5%引き下げ）

※審査の結果、ご希望に沿えないことがあります。※従業員は20人以下(宿泊業や娯楽業を除く商業・サービス業は5人以下)で、税金(所得税、法人税、事業税、住民税等)を完納され、同一商工会議所の地区内で1年以上営業されている方が対象です。※会員・非会員の方問わずご利用いただけます。



#### ■ 窓口専門相談(無料) ■

- 月に1回程度（各回13時～16時）
  - お電話での“事前予約”をお願いします。

【専門家】税理士、弁護士、ITコンサルタント

お申込み・お問い合わせ

挑みつづける 変わらぬ意未で

**東京商工会議所 葛飾支部**  
〒125-0062 葛飾区青戸7-2-1 テクノプラザかつしか3



TEL 3838-5656 FAX 3838-5657

# [第5回] 冬の風物詩！かつしかグルメ選手権Jaパンカップ

冬の風物詩！

葛飾区のパンNo.1を決める「かつしかグルメ選手権Jaパンカップ」は、今回で5回目。本年度は2023年1月20日（金）～2月11日（土）に開催された。



今回のテーマは「チョコレート&ナッツ」。ナッツと相性のいいドライフルーツやクリームをあしらったサンドなど、21のSNS映えするパンがしのぎを削った。イベント最終日となつた2月11日（土）には、亀有リリオパークにてグランプリ発表イベントを開催。恒例となつたワクショップの他、プロのJAZZライブやパン好き芸人などが集まつた吉本お笑いライブなど、久しぶりのステージイベントは大盛況のうちに幕を閉じた。そして、栄えあるグランプリには、ピエトン・カフェ・エヴァンの「スノーホワイ



## 対象は葛飾全域!「葛飾まるごとバル」が開催!

2023年8月25日（金）～9月17日（日）、これまで葛飾区内のさまざまなエリアで開催され好評を得ていたバル企画が、今回は葛飾区全域を対象に開催された。

参加店舗の業態によって「飲食バル」「お買物バル」「体験バル」と3つのテーマに分かれ、総計200の店舗が集結した。参加者は、1枚750円分の金券としても使用できる4枚綴りのチケットを3,000円で

購入。1枚（一部2枚もあり）で対象商品と引き換えることができるが、どの店舗も普段は1,000円前後で販売されている商品をバル企画のために用意したことで、お得意満載のイベントとなつた。

また、豪華景品の当たるInstagramフォトコンテストやスタンプラリーも同時開催。それぞれ117件、400件の応募を集めた。



## かつしかの食の魅力を発信！「かつしかフードフェスタ2023」

2023年11月25日（土）～26日（日）に実施され、区内33の飲食店が集結した。9代目PR大使を務めたのは、これまで葛飾観光大使として当イベントに参加しているLILICOさん。ガッツポーズで雄叫びを上げる力強いポスターが話題となつた。また、キッズダンスバトルには、CHEMISTRYの川畑要さんも登場。寒空にもかかわらず多くの来場者で賑わい、葛飾の食の魅力を満喫する2日間となつた。



# 地域の歴史や文化を継承していくとともに 商店街の使命

・ 視察先 / 栃木県「宇都宮オリオン通り商店街振興組合」



具体策として、商店街内に地域住民の交流・休憩施設「ギャラリー・カフェ」を平成24年度に設置。地元「火薬太鼓」を地元大学や地域住民と連携して展示し、山車の復元や「お化け屋敷」といったイベントを活発に実施した。

地域の文化振興に関わることで、居住者をはじめとした地元住民の意識は大きく変わり、ギャラリー・カフェでのイベント実施を希望する市民団体が後を絶たないという。歳月を重ねるごとにイベント来場者も増え、地域住民や地元組織との連携により地域の中での商店街が再認識されることになった。



東武宇都宮駅からJR宇都宮駅方面へと延びる「オリオン通り商店街」は、県内の280mに及ぶ全蓋アーチ型の商店街。2つの商業核をつなぐモールとしての役割を担い、北関東随一の広域型商店街としてとして活動してきた。しかし、皮切りに中心市街地からの撤退や破たんが相次ぎ、過去10年で中心市街地の通行量が半減してしまう。



危機意識を感じたオリオン通り商店街は、近隣の自治会を通して居住者のへのアンケート調査を実施。その結果、商店街の商業力の低下ははっきりするが、「地域の歴史・文化を継承」するための施設・催事としての必要性を認識することもできた。



その結果、歩行者通行量は2.5%増加し、空き店舗数も15から11に減少したというお話を伺った際には、視察者一同から感嘆の声が漏れた。

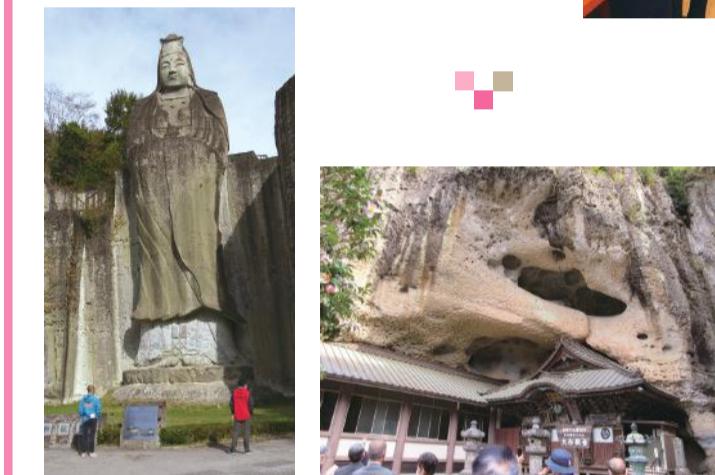
尚、本視察では日光山輪王寺や日光東照宮といった観光資源の活用を視察しつつ、参加者の親睦も大いに深まる機会となつた。

## 総勢100の肉自慢が勢揃い!「第4回かつしか肉フェスタ2023」

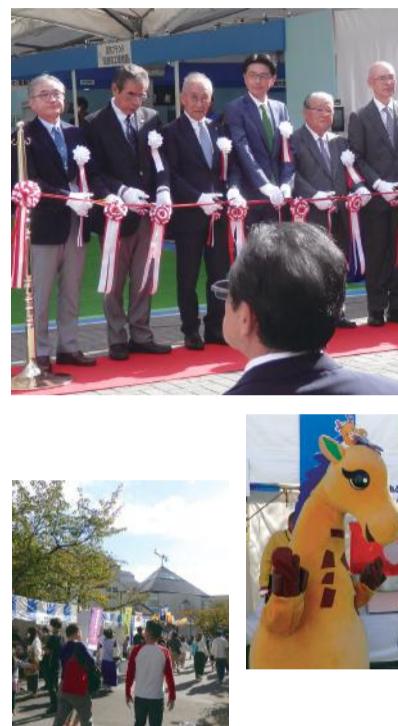


昨年同様、食べ歩きイベントと会場イベントの2本立てで開催された、「第4回かつしか肉フェスタ2023」。2023年9月22日(金)～10月6日(金)に行われた食べ歩きイベントには、区内100店の肉自慢が参加。かつしかプレミアム付商品券やかつしかPAYも利用できるとあって、多くのお客さまが参加店舗へと足を運んだ。

また、2023年10月7日(土)に葛飾にいじゅくみらい公園で開催された会場イベントには25店舗が集結。あいにくの天候だった昨年から一転、快晴に恵まれた今回は、久しぶりの屋外イベントに盛り上がる来場者の笑顔で溢れ返っていた。また、豪華景品が当たる同時開催されたスタンプラリーとInstagram amフォトコンテストでは、合計181件の応募を集める結果となつた。



# 本年度も会場開催が実現!「第39回葛飾区産業フェア」



**[出展団体]**  
葛飾アンチモニー会/葛飾区工場団体連合会/葛飾区ねじ連合会/葛飾区伝統産業職人会/東京スマイル農業協同組合/東京都鍍金工業組合葛飾支部/葛飾ゴム工業会/葛飾区プラスチック工業連合会/葛飾・墨田ブレス安全協議会/一般社団法人葛飾区観光協会/葛飾区商店街連合会/かつしか異業種交流会/NPO法人かつしか若手産業人会/ニットグループかつしか/葛飾区消費者団体連合会/東京商工会議所葛飾支部 他  
[主催]  
葛飾区/東京商工会議所葛飾支部/葛飾区産業フェア運営委員会

[後援]  
東京都産業教育振興会/地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/公益財団法人東京都中小企業振興公社/東京信用保証協会/東京理科大学/葛飾区教育委員会/葛飾区立小学校PTA連合会/葛飾区立中学校PTA連合会/東京都立葛飾商業高等学校PTA/東京都立農産高等学校PTA/東京都立葛飾総合高等学校PTA/日刊工業新聞社/京成電鉄株式会社/京成バス株式会社金町営業所

葛飾区の産業や技術を広く発信すると同時に、次世代を担う子どもたちに産業教育の場を提供することを目的とした「第38回葛飾区産業フェア」が、2023年10月20日(金)～22日(日)及び27日(金)～29日(日)に開催された。今回のテーマは、「Thank you (39)かつしか!」。区商連からは10店舗が参加。協力企業の参加は291社、延べ来場者数は83,000人に上った。本年度も、工業・商業・観光、農業・伝統産業展、それ各3日間ずつの開催が実現。職人の実演を見つめる子どもたちの真剣な眼差しや、吹奏楽、和太鼓、お囃子、ダンスパフォーマンスといった葛飾区内の小中高校生がステージ上で見せた弾ける笑顔がとても印象的なイベントとなつた。

## 令和5年度商業まつり

本年度は4年振りに「商業まつり」が復活。

歌舞伎座観劇券30枚、JTB旅行券200枚が、商店街イベント用として配券されました。



### 区商連・区振連 感謝の日の募金 432,000円寄贈

平素は、区商連・区振連の運営または活動に多大なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

令和5年度の「区商連・区振連感謝の日(11月25日)募金」につきましては、各商店会(街)・商店街(振)・協同組合会員の皆様より募金をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、各商街の会長様、理事長様はじめ役員の皆様には、募金活動にご尽力いただきありがとうございます。

おかげさまで、募金総額432,000円となり、令和5年12月26日(火)、青木区長を通じて「葛飾区社会福祉協議会」へ寄付させていただきました。



人気企画に!  
**かつしかプレミアム付商品券 & かつしかPAY!**